

【単元のねらい】

天気の変化について興味・関心をもって追究する活動を通して、気象情報を生活に活用する能力を育てるとともに、それらについての理解を図り、天気の変化についての見方や考え方をもちることができるようにする。

【番組利用にあたって】

本番組は、雲の動きには規則性があり、その雲の動きによって天気も規則性をもって変化していることを意識させる構成となっている。資料を通してその天気の変化の規則性について調べ、考えた後に番組を視聴し、天気は、雲の動きにつれて西から東へと変化していくことをしっかりと理解させる。

また、番組の最後に主人公が明日の天気を予想する場面がある。その場面を見て、自分たちも学習したことを生かして、天気の変化を予想しようとする意欲を高める。

○:学習指導 ◇:支援 ◆:番組 ■:クリップ ▲:ワークシート

次	時	○ 学 習 活 動	◇ 教 師 の 支 援
第二次 天気の変化のきまり	4 ・ 5	○天気予報番組の気象衛星写真の様子を想起し、雲の動き方について話し合う。 ・雲は、決まった方向に流れていたね。 ・雲の動きや天気の変化にきまりはあるのかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">雲の動きや天気の変化にはきまりがあるのだろうか</div>	◇学習の始めに見た天気予報番組を再視聴し、雲の動き方に着目させ、話し合わせる。
	6	○予想する <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">調べ1</div> 各地の天気の変化から、天気の変化の規則性を調べる。 ○新聞やインターネットなどから、各地の天気の情報を集め、集めた情報を日付ごとに整理し、順に並べる。 ○雲の様子（衛星写真）と各地の天気の変化を比べ、雲の動きと天気の変化のきまりについて考え、話し合う。 ・雲は西から東に動くんだね。 ・天気も西から東へどんどん変わっていくことが分かったよ。 ◆番組を視聴する。「あすの天気は？」 ・雲はやっぱり西から東に動いていたよ。 ・西の地方の天気を見ると、次の日の天気分かるかもしれないね。	□ワークシート ◇天気の移り変わりがある数日間の天気を継続的に調べるようにさせる。 ◇九州地方、近畿地方、関東地方など離れた場所3地点の天気について調べさせる。 ◇クリップを用いて、気象衛星、衛星写真、アメダスについて説明する。 ■「気しょう衛星ひまわり」とは ■アメダスとは ◇雲の動きと天気の関係していることに気付かせる。 ◇番組を視聴後に、雲の動きや天気の変化にはどのようなきまりがあるのかを問う。

		<p>○1年を通して、雲がどのように動くのかを考える。</p> <p>○まとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>雲はおよそ西から東へ動くので天気も西から東へ変化していく。 天気の変化にはきまりがある。</p> </div>	<p>◇クリップを活用し、1年を通しての雲の動きを調べるようにさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■気象衛星からみた雲の動き（4月～6月） ■気象衛星からみた雲の動き（7月～9月） ■気象衛星からみた雲の動き（10月～1月） ■気象衛星からみた雲の動き（1月～3月）
<p>第三次 天気の変化の予想</p>	<p>7 ・ 8</p>	<p>活動1 学習したことを生かして、実際に天気を予想する。</p> <p>○新聞やインターネットなどから気象情報集めたり、実際に空に見える雲を観察したりして天気がどのように変化するかを予想する。</p>	<p>◇番組の中で、主人公が天気を予想した場面を想起させる。</p> <p>◇学んだことの他に、気象情報や天気の変化による生物の様子の変化、天気の言い伝えなども用いて予想させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■雲を見て天気を予想する